

乳幼児の運動発達について

～ リハビリテーション技師の指導が受けられるようになりました ～

小児の発達には幅がありますが、同じ月齢のお子さんと比べてできないことがあると不安になる方がいらっしゃいます。お座りや、はいはい、つかまり立ち、歩行などはいつ頃までにできるようになって欲しいという目安がありますが、心配な時はいつでも当科にご相談ください。小児科医と運動の専門家であるリハビリテーション技師が、なぜまだできないのかを考えながら、発達を促す遊ばせ方や生活の工夫などのアドバイスをいたします。



黒岩技師

1. どのようなときに受けるとよいでしょうか？

寝返り、はいはい、お座り、つかまり立ち、歩行などの動作が、「まだできない」「うまくできない」と感じたときにご相談ください。

2. どんなことをしてもらえるのでしょうか？

リハビリテーション室でお子さんの遊んでいる様子を見させていただきます。そして、不足していると思われる動作を考え、それを取り入れた遊び方や運動、接し方をご指導します。週1回から月1回通院していただき、保護者の方と一緒に遊びながら運動発達を促していきます。

3. 受けたいときはどうすればいいのですか？

まず小児科を受診してください。初回は一般診療時間においでください。予約は不要です。これまでの発達の記録(母子手帳など)があればご持参ください。



くまちゃん 寝返り...できるかな？

座れたよ！

ボールやおもちゃも使います

外来時間のご案内

一般外来 午前 月～金曜日 8時30分～11時30分
午後 月・火・木曜日 15時～15時30分
水曜日 15時30分～16時15分

注) 金曜日の午後診療はありません

11月の休診情報

5日(火) 午前・午後
20日(水) 午前・午後

予防接種外来 月・木曜日 14時～15時 予約制
相談外来 火曜日 14時～15時 予約制

※ ニュースレターは信越病院のホームページからもご覧いただけます